

* * * * *

*

*

*

千 石 会 だ よ り

*

*

*

*

* * * * *

No.3号 昭和61年11月発行

— 目 次 —

◎第4回総会記	1
◎会員消息	3
◎その他	8
◎本年度総会欠席会員消息	10

◎第4回総会記

定例総会は春季に開いて来たが、年度初期のため事務の多忙と人事異動時期にも当たるので、今回からは秋季に開くことになり、昭和60年11月16日（土）11時30分から大阪大学本部401会議室に於いて千石会第4回総会を47名の出席のもとに開催した。

会議に先立ち物故会員の冥福を祈り黙禱を捧げた後議事に入った。

○議 事

1. 昭和59年度収支決算について

配布資料に基づいて池田辰治幹事より説明報告があり、別段の異議もなく承認された。

2. 新入会員の紹介

新しく会員となった23名の紹介があり、また、賛助会員についても人事異動に伴う26名の新入会員を紹介報告があった。

以上のほか議題もなく、欠席された会員よりの近況について報告し、回答ハガキを回覧した。

会議後懇親会に入るため本部食堂2階のローザン特別室の会場に移動した。

○懇親会

会員のほか、賛助会員の大坂大学の事務補佐以上の現職員22名が加わり盛大に開かれた。立食パーティであるのでそれぞれ相手を求めて移動し、旧交を温めるとともに久しぶりの会合に話題も尽きず、また、周辺の椅子に腰掛けてしんみりと話し込む者もあり、会の果てる時も忘れる程であった。

なお、総会、懇親会に出席した会員は次のとおりです。

(五十音順)

伊 池	和 信	高 正	池 池	田 辺	治 吉	辰 正	都 雅	治 吉	守 夫	一 一	治 次	治 夫	一 治	造 一	長 実	雄 一	正 雄	友 利	一 三	富 吉	吉 光	定 善	孝 善	吉 一	治 子
今 横	工 夫	ト 武	池 烏	野 賀	彦 三	至 濟	大 垣	島 田	三 朗	真 至	妙 三	釜 川	黑 定	高 田	筒 中	高 田	雄 一	雄 一	友 利	一 三	富 吉	光 定	善 孝	吉 善	京
岡 加	三 朗	武 真	鳥 大	谷 谷	子 子	滋 涼	金 川	島 田	郎 郎	至 濟	茂 喜	谷 島	黑 定	高 田	福 宮	宮 吉	次 郎	次 郎	友 利	一 三	富 吉	光 定	善 孝	吉 善	京
清 川	藤 崎	至 濟	大 垣	賀 谷	彦 三	妙 三	釜 川	島 田	平 郎	共 新	喜 忠	谷 島	黑 定	高 田	筒 中	宮 吉	雄 一	雄 一	友 利	一 三	富 吉	光 定	善 孝	吉 善	京
坂 白	瀬 口	新 治	金 川	黑 定	高 田	高 田	高 田	高 田	彦 三	重 三	茂 喜	金 川	黑 定	高 田	筒 中	宮 吉	次 郎	次 郎	友 利	一 三	富 吉	光 定	善 孝	吉 善	京
中 漢	井 中	新 治	黑 定	高 田	筒 中	高 田	高 田	高 田	平 郎	重 三	茂 喜	金 川	黑 定	高 田	筒 中	宮 吉	雄 一	雄 一	友 利	一 三	富 吉	光 定	善 孝	吉 善	京
光 山	西 口	弘 治	黑 定	高 田	筒 中	高 田	高 田	高 田	晃 子	重 三	茂 喜	金 川	黑 定	高 田	筒 中	宮 吉	次 郎	次 郎	友 利	一 三	富 吉	光 定	善 孝	吉 善	京
	田 野																								

(賛助会員)

竹 小	田 林	弘 行
-----	-----	-----

(順不動)

章 平	洋
-----	---

大	城	俊	彦	辻	廣	仁	木	谷	彰	吾
上	西	智	得	城	敏	司	堅	田	徳	宏
柏	樹	人	入	市	治	治	長	川	昭	郎
辻	本	信	世	田	荘	荘	弓	場	次	宏
梶	川	太	一郎	曾	啓	和	船	越	典	照
		泰	道	長	田	信				

◎会員消息 昭和60年11月現在

東 米 吉 退職後は聖徳学園短期大学図書館に勤務し、どうにかやっております。

荒 木 信 義 本年9月で80才になりました。近来格別のことはありませんが、昨年糖尿病が進み時折心臓不全にて熊大附属病院に通院しております。

飯 田 和 男 10月1日朝日大学に出勤して以来毎日が多忙でもう1ヶ月たってしまいました。

井 川 秀 雄 関西セミナーハウスの建物・山林・設備の責任を持たされて弱っています。こちらに来てから極めて健康になり風邪一つ引かなくなりました。運転手の休日には送迎バスのピンチランナーもやっています。

井 岩 上 弥 作 現在病気通院中（高血圧動脈硬化）です。このところ体調は至極良好ですから近く傘寿を無事迎えることができると思っています。

上 田 正 雄 昭和59年定年退職、現在帝國女子大学に奉職中です。

鳥 野 守 文学部事務長3年を最終職場として昨年退官いたし、後は引き続いて勵懃徳堂記念会事務局のパート職員で勤務しています。早いもので2年たちましたお陰で今のところ健康にも恵まれて他にもやりたいことがありますので出歩いています。

- 大賀 郁夫 鉄建々設 KK大阪支店へ非常勤顧問として月、水、金（主として）の3日通勤して居ります。健康保持に丁度よいと思って居ります。
- 岡本 幹一 最近は特に「切った貼った（新聞等の切り抜き整理）」で毎日気ままに楽しく過ごしています。体調は相変わらず、どうにか「おつり人生」を大事にしています。
- 小田 美寿 相変わらず病弱な身体でして今年も入院したきり未だ箕面市民病院に入院中ですが胆石が手術せずに出来ましたので近日中に退院予定です。
- 角田 英夫 本学も創立後13年を経過いたしました。教育、研究、高度先進医療の充実又は学外諸団体等多忙な日々を過ごしております。
勤務先 兵庫医科大学、理事（事務局長）
- 川崎 滋子 東京へ転勤になった息子夫婦の置土産で高校2年の孫（男）と二人で暮しております。大食漢の食事の仕度に毎日頭と身体を使い老化防止になるかと頑張っております。
- 木佐木 三男 現在大阪美術専門学校で第2の人生を過ごしています。まだまだヤメサセてくれそういうにもありません。頑張ります。
- 北田 紀雄 持病の胃炎で目下治療中です。
- 滑瀬 妙子 退職後すぐ適塾につとめております。すき焼の匂いは全然なくなりさびしく感じられるかもしだれませんが、淀屋橋までお出掛けの節はお立ち寄りください。“史蹟でこんなにきれいにしてあるとこはここだけ”“お掃除がよくゆきとどいている”なんておほめの言葉をチラホラ耳にいたしますとうれしく毎日丹精をこめて館内をみがいて

あります。街中にこんな静かなところがあるのかと思われるぐらい気持ちよく見学していただけます。

黒田新次

京都老人大学鳳寿会の役員をしながら書道、水墨画、俳句の趣味を深め日々を送っています。

小西勇

近くの河川敷に今年4月20日テニスコートが竣工し、4月25日オープン致しました。近所の同年輩の方と週2回硬式テニスをしています。昔とった杵づかですがやはり年でしょか思ったように走りまわれません。

斎藤寛治郎

御通知頂き恐縮いたしております。当日は友人の子供の結婚式に出席しなければなりませんので申しわけありません。実は昨夜も金森、中岡先生と一杯やりました。阪大とのかかわりは小生には忘れられないものです。御盛会を御祈りいたします。

阪口三郎

最近カラオケ教室へ通っています。早く上手になって人様の前で唱りるようになればと思っています。

阪森郁次郎

平々凡々の毎日を送っています。

柴田直弘

足、腰が弱くなりがっかりしています。

仕事も能率が挙がらず草むしり一徹です。

高師嘉一

現役時代に阪大病院で3年間勤めさせていただいた御縁から、昨年8月同病院内財団でお世話になっております。職場の特殊状態から必然的に求められる人材からすれば、私ごとき老骨無知の身の顔出しなどすべきでないと考えましたが、旧知の友に対する友情と信義の面から臆面もなく出務することにして既に1年余を過ごしました。おかげでどうにか健康状態が維持できていま

すので、余暇には卓囲みとヘラ鮒釣を静かに楽しむ年齢となりました。

田 中 博 私立大学勤務も1年半になりますが、運動不足のせいか最近は肥大ぎみで少々悩んでいます。今年10月から飯田和夫氏と一緒に仕事仲間となりました。

田 中 善 一 現在再就職の場を物色中です。

田 中 龜 夫 昨年9月茨城大学事務局長を最後に退職いたしました、現在財団法人学徒援護会常務理事として勤務しております。

中 川 章 3月に定年退官し、4月から関西鍼灸短期大学学長付として勤務いたしております。本年創設された大学故何かと多忙を極めています。

中 西 光 造 元気で菊作りをしています。

中 西 寿 保 現在私大設置認可申請事務で多忙を極めています、月の $\frac{1}{2}$ は東京事務所、後 $\frac{1}{2}$ は姫路事務所在勤です。家には「土帰月来」型です。只今ヒヤリングが文部省で行われる予定で11月1日～12日の間の説明聴取で来春1月「可」となるか「不可」となるかが問題で気苦労の多い毎日ですが一応元気で頑張っています。

西 尾 金次郎 お陰様にて無事消光。ナンバから向うは付添人がなければ歩ける自信がない。禁酒は医師から言われている。

西 尾 清一郎 小生総会日の頃は阪大第一外科に入院治療中と重なりますので欠席で諒承願います。

八 田 健 一 昨年12月退職いたしまして間もなく1年になろうとしています。その節は大変お世話になりました。元気で第2の人生を送っています。

- 演 口 新治郎 財団法人岡田記念溶接振興会に本年4月1日より勤務。1人ですので十夜一夜しています。私事ですが家族は4人元気であります。義母が86才になりますが達者です。
- 林 繁 樹 私は、現在甲子園短期大学に勤務いたしております。お陰様ですこぶる元気です。
- 林 正 夫 年齢相応と思える程度に健康を保っています。お天気には武庫川の河川敷公園を歩いています（平均距離大体5km）。
- 春 田 実 次 佐賀医科大学病院内財団法人栄仁会を本年3月31日付けで退職しました。財団創設のため故郷の佐賀へ帰りまして満4年間勤務しました。私も満78になりましたがお陰で元気です。4月から以前勤めていました綿久寝具KKKの顧問として又籍をおくことになりますして今のところ九州地区の大学病院を訪問しております。
- 深 津 良 平 59年4月名古屋工業大学を無事退官し、現在母校拓殖大学で工業部新設のため本省通いをしています。
- 福 井 博 健康に恵まれお陰さまで自適の生活を送って居ります。
- 藤 井 和 夫 第二の人生になって早4年半になりますが、お陰様で相変わらず元気でやっています。
- 牧 野 宏 10月29日転宅します。退職して2年半を経ました。勤務先は西松建設建築営業本部（関西駐在）月1回1週間程度本社（東京）勤めで他は関西支店（大阪）に出勤しています。
- 増 田 正 信 小生平素福祉センターへ出向いてビリヤードなどして楽しんでいます。

- 馬渕映子 現在はNHK文化教室にかよって居ります。
- 宮武正義 特別なニュースもありませんが毎日平凡ながら私立学校の事務に精進いたしています。
- 見波萬次郎 戦後40年ともなり小生もいよいよ馬齢を重ねましたが幸い尚元気です。
- 山中弘 相変わらず元気でやっております。各大学では今18才人口動態に対応する為大変ですが、私学は生死に絡む文に真剣です。
- 吉川終治郎 元気でゲートボールをやっており時々大会にも出席しております。

○訃報

河井義夫（元微生物病研究所事務部長）
昭和60年12月4日死去

直木一郎（元図附属図書館事務部長）
昭和61年3月9日死去

松木照之（元産業科学研究所総務課長）
昭和61年6月21日死去

松下弁二（元学生部厚生課長）
昭和61年10月6日死去

◎その他

○阪大情報

- 「大阪大学五十年通史」刊行される。
大阪大学の創立五十周年記念事業の一環として、先に

出された「写真集大阪大学の五十年」及び「大阪大学五十年史部局史」に続き、今回最後となった「大阪大学五十年史通史」が五十年史編集委員会から刊行された。（学報No.380、昭和60年9月）

○ 路線バス（阪急・近鉄バス）の乗り入れ始まる。

吹田地区構内への営業路線バスの乗り入れについては、かねてより、阪急・近鉄の両バス会社と折衝が行われてきたが、11月1日（金）から阪急バスは、千里中央から阪大本部前を経て茨木美穂ヶ丘行きのコース、近鉄バスは阪急茨木駅から国鉄茨木駅を経て、阪大本部前行きのコースで、それぞれ別紙時刻により運行が開始されました。（学報No.382、昭和60年11月）

○ 吹田地区乗り入れの営業路線バス（近鉄バスが3月1日（土）から、1便が増便されることになりました。

阪急茨木市駅発 7時46分

国鉄茨木駅発 7時53分

阪大本部前着 8時10分

阪急茨木市駅発は2番のりばから発車します。（学報No.386、昭和61年3月）

○ 事務局長異動

6月17日付けを以て石井久夫事務局長は京都大学事務局長に転任され、後任として文化庁文化部長の十文字孝夫氏が任命された。（学報No.390、昭和61年7月）

◎ 本年度総会欠席会員消息（61年11月現在）

東 米 吉 若い女性一杯の短大勤務も1年半をすぎ、少々疲れが出てきたようです。阪大の皆様には懐かしさ一入のものがあります。この次あたり出席いたしたいものです。皆様お元気で。

荒 木 信 義 昨今体調悪く、老人性の白内症やら糖尿病にて通院治療しています。去る9月24日にて81才となりましたが未だ元気です。 石

石 塚 龍之進 8年有余勤めました国立大学協会をこの程
退職し、文部省の御斡旋により、文教協会の
監事と新設されました文教福祉の顧問に就職
しました。本年10月に満70才になりました。
おかげさまで日々至って元気でやっています。

伊 藤 武 夫 当日あいにく親戚に法要がありますので、
欠席させていただきます。寒くなって来ます
と時々持病の症状がでますので療養に努めて
おります。今後ともよろしくお願ひしますと
共に皆様方の御健勝と御多幸をお祈りします

池 田 弥 作 病気にて療養中ですので出席できません。
皆様によろしく。

岩 見 史 朗 当日は、生憎先約があり残念ながら欠席さ
せていただきます。皆様の御健勝と御盛会を
お祈りしています。

上 田 正 雄 当日所要（旅行）のため残念ながら欠席さ
せていただきます。会の益々の御発展を祈り
ます。

浦 谷 須美江 毎年楽しみにしております「千石会」今年
は残念ながら欠席いたします。あの方この方
とお顔を思いうかべながらペンをとっており
ます。皆様の御多幸をお祈り申し上げます。

大 谷 友 正 まあまあというところで日々消光してお
ります。残念ながら所要のため欠席します。
御盛会を祈ります。

岡 本 幹 一 体調は良で元気です。毎日が早く過ぎ少し
ブレーキをかけたいぐらいです。相い変わら
ず切った貼ったの故かもしれません。・・・
皆さんの御健康と御盛会をお祈りします。

角 田 英 夫 本学も創設されて、この11月22日ではや満
15年を経過することになります。「光陰矢の
如し」といいますが、つくづく月日の経つ
は如何に早いかを切実に感じ、振り返り過去

の反省と今後のあり方を考える今日この頃です。

影山久生 健康に恵まれ毎日元気で生活しています。会員の皆様によろしくの伝えください。

柏樹信世 学部創設事務に追われております。1次審査の結果待ちという処ですが、校舎の新営計画の具体化も目前にしていよいよ多忙の日々ですが何かと元気にやっております。

上條一太郎 町内の仕事をさせられ、丁度会館を新築する機会になって何かと多忙です。幸いに唯今健康なので御礼のまねごとと思い福祉のことや、何やらで日を送るに充分です。市役所の会合で出席できませんので何卒皆様に宜しく。

川崎一雄 元氣で余生を楽しんでおります。大学の会場の都合もありでしょうが、今年は石橋地区であるものと思っておりました。開催時期は新緑の候5月が良いと思います。木枯の吹く11月では寒いと思います。だんだんと老構・冬構の心境になって来ています。皆々様には異々もよろしく。

川崎滋子 年に1度の集まりを楽しみにしておりましたのに、生憎ぬけられない先約がありまして残念乍ら欠席させて頂きます。大学受験を控えた孫と2人無事暮らしております。御盛会をお祈り申しております。

北田紀稚 孫の結婚準備で忙しい日々を過ごしております。

黒田新次 当日差支えあり、残念ながら欠席します。お陰さまで元気です。相変わらず老人大学鳳寿会の副会長として老人福祉のため微力を尽くしていますから御休心ください。書道、水墨画、俳句の趣味を深めています。

立冬や暗がりの木に雀群

あっけなく黄金の波の稲刈らる

黒田 富次郎 私事この半年程、東京の次男宅に家内と共に暮して来まして、その間健康を少々こわし月1、2度病院通いをしてますので、今年の会合には欠席させて頂きます。皆様には宜しく御鶴声の程併せて御幸福の程祈上げます。

古賀 龜太郎 老いてますます元気です。

小西 勇 妻病気入院のため出席できません。あしからず。

小林 勇 当日勤務先幹部会議が開催され、小生も出席を命ぜられており、残念ながら出席出来なくななりました。退職以来一度も出席出来ずに申し訳ない事と存じています。北陸はこれから天気が悪く、11月末には悪くするとミヅレがあり、雪を待つばかりになります。何やら大雪予想もありすべて「凌ぐ」という半年を迎える訳です。皆先輩に御鶴声の程を。

齊藤 寛治郎 ようやく私大の水にもなれたような気のする昨今です。当日は外部での会議が予定されておりますので欠席させていただきます。御参加の皆様によろしく御伝言ください。

齊藤 良夫 身体の調子が悪く床にふしております。

佐藤 秀夫 元気で暮らしております。御参会の皆々様によろしくお伝え願います。

柴田 直弘 家を改築しました、その序に離れの一室を設け着物や洋服の脱ぎすて場所、骨董品を並べたら大変便利で喜んでいます。家の内外に遊び場所があるのは面白いものです。

白井 茂太郎 糖尿病から心臓を少々悪くし成人病センターに通っています。今は10分位の行程なら歩けるようになりました。次回には是非出席をしたいと思っています。鬼が笑うでしょう？

辰巳 光三郎 所要のため欠席しますが、千石会の隆盛と

会員の御健康をお祈りします。

田中亀夫 昭和59年4月、茨城大学を最後に退職し、現在(財)学徒援護会に常務理事として勤務しております。所用のため欠席させていただきます。

田中新一 退官後5年目になっています。毎日1万歩以上歩くこと、減塩、水を飲む、腹8分目など実行しています。財團のお手伝いも継続しています。益々の発展を念願しています。

内藤敏夫 出席の皆様によろしくお伝え願います。短歌、俳句、囲碁等の趣味三昧にひたりつつ、散歩を楽しんでおります。公演に出かけることもありますですが、遠くへは参りません。この5、6年は上京することもなくなり、80才を過ぎますと晩年を静かに日送りを楽しんでおります。古美術の集いなどは出かけます。散歩にも市内に出かけます。

背の子も母もみめよき物売りの
露店ちいさき五條橋かな

中川章 関西鍼灸短期大学学長付として毎日、元気で勤務しております。皆様に宜しくお伝えください。

中西光造 元気で毎日菊造りをしています。
中村新一 当日旅行のため残念ながら不参加の余儀なきにいたりました。おかげをもって元気。ゴルフ、ドライブ、旅行等にて余生を楽しめることをありがたく思っています。皆さんの御健康を切に祈り上げます。

西尾清一郎 昨年の総会には腹部動脈瘤兼胃潰瘍で阪大第一外科に入院中でした。現在術後の静養中ですが、殆ど病気前の状態に復しましたが、寒さに向かいますので大事をとって欠席します。趣味は60の手習いで始めた詩吟で哲山流

興風吟詠会本部師範。去る10月に当流派では最高段位八段をゆるされました。病後と年波で声音が衰え残念ですが、浅酌低吟で余生を楽しみたいと思っています。諸兄によろしく。

橋 本 和一郎 今年はなんとかして参加させていただけるよう日頃気をつけておりましたが、昨今の塞さが原因か体調の方も何だか不安定も加わった様に思われますので心ならずも失礼させていただきます。

八 田 健 一 残念ながら総会には出席できませが皆様によろしくお願ひします。

針 具 信 吉 私の勤務した私立大学懇談会はこの3月解散しましたので失職しました。このことは既存の私立大学団体をまとめる機関として、私立大学団体連合会が設立され、私立大学の大同団結にむけての第一歩がふみだされたわけであります。これを機会に隠棲して目下囲碁三昧の生活です。このたびは都合で出席できませんが、皆様に宜しくお伝えください。

春 田 實 次 60年3月佐賀医科大内栄仁会を退職し、同年5月から元勤務しておりました。綿久寝具㈱九州支店に顧問として週1回位勤務しております。又今年5月より地域の老人会長に推され、元気に頑張っています。皆様にもお逢いしたいと思っておりますが中々都合ができないで失礼しております。皆様にもよろしくお願ひいたします。

深 津 良 平 名工大退職後は母校拓殖大学の工学部創設に従事しており、62年春開設を前に頑張っています。日曜は横浜へ孫を見にゆくか、川釣り、家庭菜園などで楽しんでいます。このた

びは欠席させてもらいますが、どうぞ皆様によろしくお伝えください。

藤井和夫 講義があって、休講にもできず残念ですが欠席致します。第二の人生に入って6年目になりますが、元気でやっています。武庫川学院は、あと3年で創立50周年を迎えるのですが、そのため大規模図書館建設の計画中で毎日忙しいことです。御盛会を祈っています。

藤野博 次 足が不自由な為外出が思うにまかせませんが何とかその日を過ごしています。出席の諸兄によろしく。

藤山保夫 療養中ですので、折角の御案内をいただきましたが欠席させていただきます。

細川房夫 折角野御招待ながら当日やむを得ない所用のため欠席いたします。10月10日から12日にかけて「飛鳥古都を守る会」総会に友人と共に出席、今年は伊勢・三河・近江地方でしたが、あいもかわらず犬養先生の名調子に魅了されました。例年のように参加 600名バス11台、女性ファンが大部分で、でもどうやら好天に恵まれ、船旅も加わり快適でした。

さて、元気なようでも老残多病（本年7月喜寿）健忘度を増し、単独の遠出はいよいよ最後です。では、皆様の御健康を念じつつ・・

増田正信 昨年の近況と全く同じで毎日平凡な生活をしております。皆様によろしく。

馬瀬映子 残念ですが俳句の会と重なったので申し訳ございませんが欠席させていただきます。

見波萬次郎 今回も家内療養中にて見通しが立ちませんので誠に残念ですが欠席致します。何卒会員の皆様によろしくお願ひいたします。

宮本長 最近足や腰が悪く歩行に困っております。特に人混みの所などは容易ではありませんの

で自肅しております。御盛会を祈ります。

森 幸夫 本年4月から甲子園大学に勤めております。
毎日多忙ですが元気であります。

柳 築建 今年こそは皆様方にお会い出来ることと楽しみにしておりましたが、仕事の関係で誠に残念ですが欠席させて頂きます。只今学校法人城西大学の理事（常勤）として忙しくやっています。皆様方の御健康と千石会の御盛会をお祈りいたしております。

山 口 慎一 相変わらず、西の端っこでウロウロしております。年に2、3回は上阪しているつもりですが、つねにあわただしく旧友の皆様に会う機会を得ないでおり残念です。一度は出席したいと念願しております。

山 本 政 雄 毎度お世話をかけております。腰痛のため今回も欠席いたします。

米 田 は な お陰様で元気に毎日を送っております。只今建物を建築中のため忙しく、今年度の総会は、欠席させていただきます。総会の御盛況をお祈り申し上げます。

編集後記

総会も5回目を開くことになり慌てて筆をとったため不都合な点容赦願います。会員も年々増加して益々本会も強大なものになります。大学の方も発展に発展を重ね、その規模も大きくなってきました。喜ばしい限りです。

会員消息は第4回総会の際に寄せられたハガキの中より抜粋及び本年度総会欠席者の近況（時間の都合上一部割愛）を掲載いたしましたので御不満の方もあるかと存じますが悪しからず御諒承ください。（池田正信）